

視覚障害者柔道競技（体験会） 実施要項  
（千葉県パラスポーツ競技団体支援事業）

1 目的

障害の有無に関わらず柔道競技を体験する機会を提供することにより、パラスポーツの魅力を発信するとともに障害のある人の理解を促進し、パラスポーツの振興を図る。

2 主催 日本視覚障害者柔道連盟（競技団体等が入る）

※障がい者スポーツ協会は主催団体には入りません。

3 実施期日・内容

（1）日時 令和8年8月8日（土）

（2）場所 千葉ポートアリーナ

（3）参加人数 50名（予定）

（4）講師 連盟専務理事、普及振興委員および強化指定選手、

（5）活動内容 ロスパラリンピック大会公式協議である視覚障害者柔道のルール説明や柔道衣を着衣して礼法、受身の練習、組み合って投げ技の説明、組み合って動き回り足さばきの練習を行う。体験者が柔道の経験があった場合は固め技の説明を行い、実際に押さえ込む、押さえ込まれる体験も行う。また体験者の要望を確認してアイマスク着用による全盲選手の体験についても実施する。

4 その他

畳の設置については12畳から15畳敷いて滑り止めなどで畳がずれないようにできていれば安全を確保できる。